

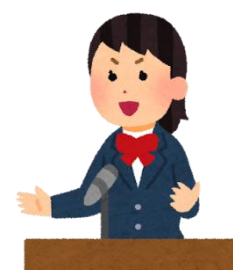
週刊 SSH (3月11日)

文京学院大学女子高等学校研究成果報告会(1年)

3月11日に文京学院大学女子高等学校で開催された研究成果報告会で、SS化学の生徒2名が発表を行いました。研究発表は、ポスター発表と口頭発表の形式で行われ、参加者もお互いの発表を聞くことができました。また、戸山のSSコースにはないスポーツや哲学、言語といった分野の研究発表もありました。他校の先生方から分野の垣根を超えた多角的な視点からアドバイスを頂き、生徒にとって自身の研究を深める良い機会となりました。



普段の発表会では聞かないような、文系の方や大学生の発表も聞くことができ、新しい世界を知れたようでワクワクしました。また、自分と似た研究をされている方の実験方法や考察を知り、大変参考になりました。先生方からのアドバイスからは、今まで知らなかった知識や、自分だけでは思いつかなかった視点を得ることができ、とても有意義な時間にすることができました。これからの研究に生かしていきたいです。この発表会を通じて、研究における他者と対話することの大切さに改めて気づくことができました。この度は、このような機会をいただき、誠にありがとうございました。



口頭発表会では発表者の研究愛が伝わってくる発表があり、聞いていてとても興味深い、魅力的な研究に引き込まれました。自分も心の底から研究を愛せるような研究者を目指したいと思いました。閉会式では、教頭先生が探究活動を行うことの意義についてお話しされていました。自分も身近な物事について想像力を働かせて祈りのある探求活動をしたいと感じました。今回の研究発表会では文京学院女子高等学校の先生方だけでなく、生徒の方や専門家の方々にも研究を見ていただける貴重な機会となりました。この場を借りて感謝申し上げます。